

2024年度 学校関係者評価委員会 報告

保護者アンケート、教職員の自己評価を基に行った学校関係者評価委員会の結果を報告します

(保護者アンケート～コドモンアプリ使用、教職員自己評価 2025.1 実施、評価委員会 2025.3実施)

○教育について

- ・子どもファーストでの姿勢がとても良い
- ・モンテッソーリの自由選択という教育方針は素晴らしい
- ・園児が明るくのびのびしている
- ・縦割り保育の中で、子ども同士が教え合う姿は微笑ましい

○園行事について

- ・行事の内容や開催時期について、改めて見直してもよいのではないか
- ・行事運営の手伝いを行う保護者役員について、共働き家庭の増加による役員制度の難しさが年々増してきた。役員の意義や魅力を伝えながら、役員会開催頻度や仕事内容の見直しを行い負担を減らしていくなど、役の引き受けをよりスムーズにするための考慮をしていく必要がある

○子育て支援について

- ・共働き家庭が増え、預かり保育等の充実への保護者のニーズが高くなってきた教育の質を低下させずに、どこまで応えていくかが課題である

○保護者へのコドモンアプリを通じた配信について

- ・便利な反面、アプリ利用の分かりづらさはある。職員もアプリへの理解を深めつつ、活用できていない機能の今後の運用を含め、より利用しやすいものにバージョンアップさせていけるとよい

【更により良い幼稚園づくりをしていくための今後の課題】

- ・幼稚園にも、共働き家庭の子育て支援としての役割が求められる昨今、保護者のニーズに応え子育てサービスの充実を図っていくことが必要となってきた。一方で、教育機関として、いかに教育の質を低下させず、幼児教育を行っていくのか、熟慮を重ねていく必要がある
- ・保護者が幼稚園の活動や子どもの普段の様子などをより知ることが出来るよう努め、情報発信や参観の機会を増やす等、取り組みを検討する
- ・職員間、保護者対応において、今一度「報告・連絡・相談」を意識する。保護者が信頼し、安心して子どもを預けることが出来る環境づくりに努める

『自分でできた!』という子ども達の喜びの体験を大切に、職員一同、保護者とともに子ども達の成長を見守っていくことができるよう、努めていきたいと思ひます。

2025年 3 月 小野田小百合幼稚園